

# 2学年だより

小平市立小平第二中学校  
第2学年 学年だより  
第27号  
令和4年10月20日(木)

【合唱コンクール】



保護者の皆様へ

- 明日は合唱コンクールです。3年ぶりの全校での開催となります。以前のような練習もできず、コロナ禍での開催となりますが、ぜひ足をお運びいただきまして生徒たちの合唱を聞いていただければと思います。

学校登校時間 10:10~10:25の間 → 昼食時間 10:40~11:00 → 学校出発 11:10 →  
→ ルネこだいら入館 11:50 → 2年生の部開始 13:25 → ルネこだいら退館 15:25頃 →  
小川駅解散・下校 15:50~16:15頃

持ち物:お弁当・プログラム・筆記用具・予備のマスク・水筒・電車賃(往復300円 ICカード294円)

- 10月27日(木)に2学期期末テストのテスト範囲表と学習計画表を配布します。2週間後に期末テストが開始となります。日頃の学習や、テストの反省、次回への取り組みを見ていると大分定期テストに向けての時間の確保の仕方や学習の取り組み方などがわかってきた人が多くなってきました。ご家庭での様子も見えていただけるとありがたいです。

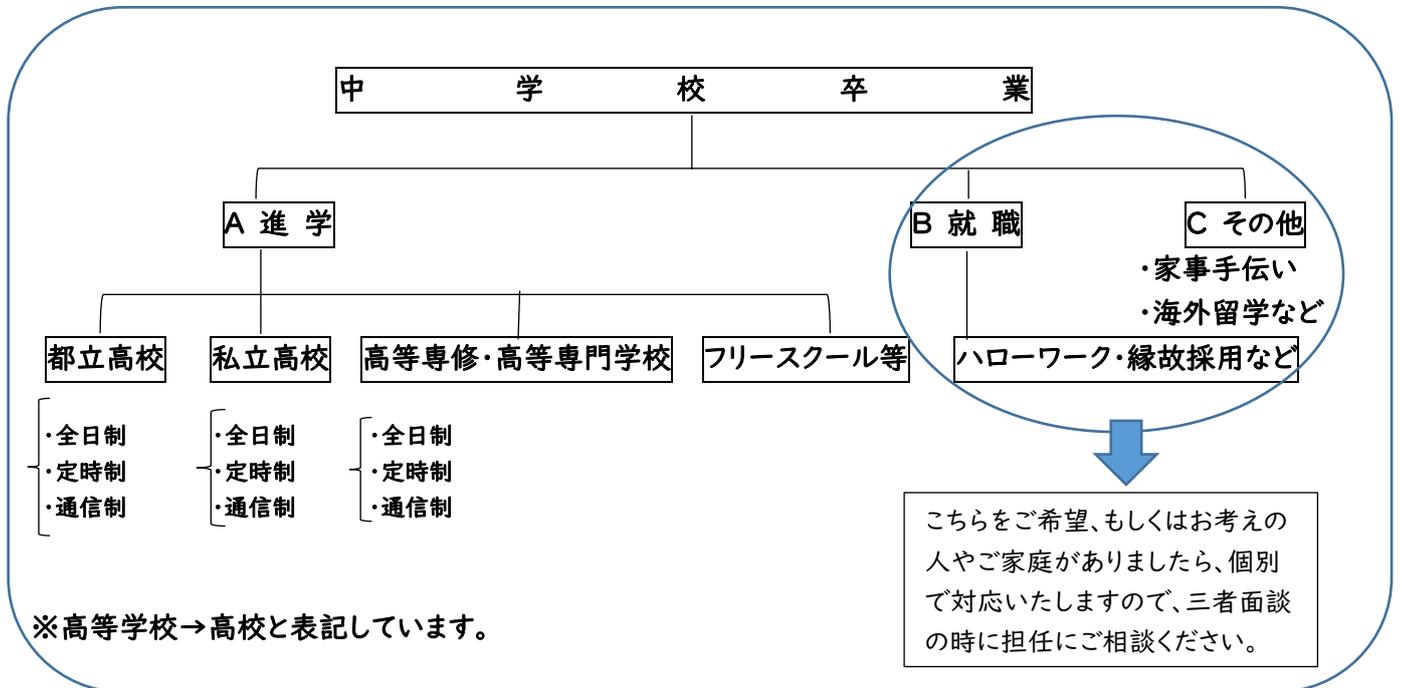
11月10日(木) | 自習 2 数学 3 国語 4 美術  
11月11日(金) | 自習 2 理科 3 英語 4 技家  
11月14日(月) | 自習 2 社会 3 体育 4 音楽

- 10月24日(月)から三者面談が始まります。お忙しいとは存じますが、よろしくお願いいたします。急遽変更等ありましたら、担任までご連絡ください。

**進路について No.1 『都立高校や私立高校の種類は？なにが違うの？』**

都立高校とはいわゆる公立高校のことです。東京都が設置者となり、運営する学校となります。私立高校とは独自の特色ある教育を行いたいという志をもつ人々が、自分の財産や賛同してくれる人々からの寄付を集めて作る学校のことです。令和4年現在、都立高校は186校、都内私立高校で生徒募集を行うのは182校です。

都立高校進学には都内在住が条件となり、私立高校については都外への受験、進学も可能です。



※高等学校→高校と表記しています。

<p><b>全日制</b> 平日昼間の時間帯に授業課程を設けている学校のことを指します。</p>	<p><b>定時制</b> 大きく「夜間定時制」「昼間二部定時制」「三部制」に分かれます。夜間だけとは限りません。</p>	<p><b>通信制</b> 基本的には自宅で学習し、決められた日数をスクーリングという形で登校することが多いです。</p>
--	---	---

東京都は2022年10月12日、都内私立高等学校の2023年度（令和5年度）入学者選抜実施要項を発表した。全日制課程の生徒募集校は前年度（2022年度）と同様の182校。募集人員は前年比294人減の3万6,971人。一般入試は2023年2月10日以降に実施される。

2023年度都内私立高等学校入学者選抜実施要項は、9月26日現在の情報を取りまとめたもの。都内私立高校232校のうち、生徒を募集するのは全日制課程182校。定時制課程は4校、通信制課程は8校。生徒非募集校は50校で、全課程で前年度からの増減はなかった。募集人員の合計は、全日制課程3万6,971人、定時制課程446人、通信制課程8,975人。前年度に比べ全日制課程のみ294人減少。通信制課程・定時制課程に増減はなかった。全日制課程における募集状況の内訳をみると、男子校が17校2,378人。女子校が42校7,299人、男女校が123校2万7,294人。前年度と比較すると、男子校は1校263人減少、女子校は2校332人減少、男女校は3校301人増加。生徒募集を行わない生徒非募集校は、男子校は麻布、海城、早稲田、駒場東邦、武蔵等13校。女子校は女子学院、雙葉、桜蔭、豊島岡女子学園等34校。男女校は渋谷教育学園渋谷と穎明館、ドルトン東京学園の3校。入学者選抜の日程は、東京私立中学高等学校協会により定められている。推薦入試は願書受付開始が2023年1月15日以降、入学者選抜期日が1月22日以降に実施。一般入試は願書受付開始が1月25日以降、入学者選抜期日が2月10日以降に実施される。

2022年10月13日 ニュースサイト リセマムより

**次回は** 都立高校・私立高校の入試の日程についてお話しします。

